



登り藤

令和7年1月8日（水）発行
令和6年度 第12号
江戸川区立南葛西第二中学校

令和7年、新しい一年のスタートです

校長 古澤 浩一

令和7年を迎え、1月8日の3学期始業式から、南葛西第二中学校の本年の教育活動が始まりました。新年を皆様方はどのようにお迎えになられたでしょうか。

元日には、葛西海浜公園へ初日の出を目当てに遠方よりお越しになられた方々の多さを感じ、「コロナ禍」が一定の収束をみつつあることを改めて感じました。もちろん、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザをはじめとした感染症がなくなったわけではなく、都内でも各種感染症の流行が報じられています。引き続き、皆様方も体調に留意されてお過ごしください。

本日の始業式では、生徒には「新年の抱負」について問いかけ、目標に向けた「スモールステップ」を考えてみるように、改めて伝えました。「いつまで」「どのように」「どれだけ」「どうやって」等を考えて取り組みながら、この一年の一日一日をより大切に、自他の幸せのために歩んでほしいと願っています。

令和7年(2025年)は、「昭和100年」としても取り上げられますが、干支では「乙巳(きのとみ)」となります。60年前(昭和40年)は「荒川放水路」が「荒川本流」・「荒川旧河道」が「隅田川」と定められた年です。120年前(明治38年)は、夏目漱石の『吾輩は猫である』が連載開始された年です。そして、180年前は江戸時代〔西暦1845年1月9日に天保から弘化に改元〕ということになります。

60年後に生徒の皆さんがどのように振り返る一年になるでしょう。60年後の自分自身というのも思い浮かべてほしいと思っています。どのような人生を歩んで70代を迎えているのでしょうか。よい目標を定め、歩み出して、さまざまに活躍して行って欲しいと願っています。

さて、この13日間にわたる休みの期間には、普段の生活とは異なる経験や体験をしたり、心身ともに休養をしたり、それぞれに個々の生徒は得難い成長をしたことと思います。いよいよ3年生に限らず進路を考え、卒業・進学に向けた取組を始める、密度の濃い学期ともなってきます。

本年も、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、南葛西第二中学校の教育活動への変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

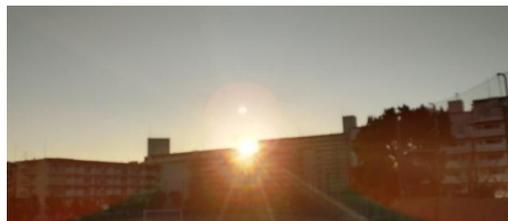
◇「チャレンジ・ザ・ドリーム」について

1月22日より1月28日まで、学校近隣を中心とした企業・事業所等に、本校の2年生が「職場体験」として訪問し、学ばせていただきます。生徒の受け入れにあたっては、制限や制約が多々ある中、さまざまにご配慮をいただいていることに恐縮するとともに、ご快諾をいただきました皆様に深く御礼を申し上げます。また、細菌検査等が必要な事業所への訪問をする生徒の保護者の皆様には、ご理解・ご協力をいただきましたことに感謝いたします。

この取組は、教室では学べないこととして、実際に地域・社会のために働く方々の姿を間近に見て学び、自らの将来や地域の未来を考える機会としていくものです。学校応援団の皆様による「社会人講話」をはじめとした事前指導、事後指導を含め、より成果多いものとして、自らの進路を考える上で重要な5日間になるものと思います。

次年度以降も原則として連続した3日間以上での受け入れについて、時機を見てご依頼させていただくこととなるかと存じます。今年度までにご対応いただいている方々はもちろん、この紙面等をご覧の方で、本校生徒に学びの場を提供していただける企業・事業所等がありましたら、お知らせいただけますと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

次号以降の紙面やホームページでは、実地での貴重な学びの様子や成果をお伝えしてまいります。



チャレンジ・ザ・ドリーム

◇ 江戸川区教育課題実践推進校研究発表会を行います

来る1月29日(水)14時より、「令和6年度 江戸川区教育課題実践推進校」研究発表会を開催いたします。研究主題「国際社会に貢献できる人材の育成を目指して～『プラス1クラス制』による「集団生活へのよりよい適応」と「良好な人間関係の構築」を目指して～」を掲げ、教育課題「魅力ある学校づくり」に取り組む本校の研究について広くお伝えするものです。

到達目標「①安定的な入学生徒数の確保につながる、生徒に・地域に・保護者に・教職員にとって、さらに魅力ある学校 ②いじめ・不登校の未解消・未改善ゼロを達成し、いじめ・不登校に悩む生徒が相談しやすく、新入生・転入生にとっても居心地のよい学校 ③学級規模縮小によるきめ細やかな指導により、個々の生徒の学力向上が図られ、希望する進路に導くことのできる学校」に向けた日々の実践を、生徒の声や保護者の声も交えながら報告する予定です。

保護者の皆様方には現在実施している「学校評価アンケート」等にもご協力をいただき、ありがとうございました。当日もご支援をいただくところがあるかと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



◇ 都立高校入試について

3年生は、年末から都立高校の入試にかかわるネットでの手続きに取り組んでいます。

面接練習等を通じ、志望動機を固め、熱意をもって語ることができる生徒の姿には、保護者の皆様の日頃からの励ましと働きかけの成果を感じます。改めて感謝いたします。

都立高校入試は、毎年度、東京都教育委員会により社会的要請や生徒の実態等に応じて、生徒の個性や将来の進路などを意識する形として、よりよいものとなるよう改善が重ねられています。先日おこなわれたスピーキングテストの導入や男女別定員の廃止などの改革も、各企業の採用活動や私立高校の入学試験にも広く影響を与えるものとなっています。

1・2年生も、早めに自分の進路をイメージするために「#だから都立校」等を活用して、自分で情報を取捨選択し、自ら将来を考える機会としてほしいと思います。なにより、3年生の皆さんは、それぞれの進路が次第に決まっていくと感じつつ、お互い励ましあい、称えあい、そして深く人生を考える期間とされることを期待しています。ぜひ、その姿を1・2年生に見せつつ、体調にも気を付けて努力し、実力を十二分に発揮することができるよう、教職員一同、いっそう強く応援していきます。



「#だから都立高」

葛西沖開発事業で生まれた臨海公園・海浜公園 南葛西第二中いま・おかしく9>

葛西沖開発事業により造成された、葛西臨海公園・葛西海浜公園・葛西臨海水族園は、平成元年(1989年)の開園になります。葛西海浜公園は元日には朝6時に開園し、葛西渚橋を渡って、西なぎさで初日の出をご覧になった方もいらっしゃるのかと思います。

校歌に「太平洋に陽は昇り」と歌われるように、太平洋に最も近い江戸川区立中学校である本校は、今年が開校39周年です。南葛西第二中学校の開校は、昭和61年(1986年)4月ですから、開校当時はまだまだ葛西沖の開発が進みつつあった時期になります。平成30年(2008年)にラムサール条約湿地に指定された葛西海浜公園も、葛西臨海公園も南二中とともに歴史を紡いできたことになります。そのような歴史を振り返ってみるのもよいかもしれません。



【生徒の主な活躍】※生徒の個人名はホームページでは掲載いたしません。ご了承ください。 葛西海浜公園公式サイト→

○本校生徒会長 が「活気あふれるまちを将来につなぐ 中学生との新春座談会」に参加しました。

ぜひ「広報えどがわ」1月1日号、「えどがわ区民ニュース」をご覧ください。

◎卓球部 ◇第77回区民総合体育祭秋季大会1年シングルス第9位(都大会進出)1年生徒

1月の主な予定(再掲)

8日(水)始業式	20日(月)生徒会朝礼
9日(木)給食始・安全指導	22日(水)～28日(火)チャレンジ・ザ・ドリーム(職場体験)[2年]
10日(金)社会人講話(2年)	27日(月)都立高校推薦入試
14日(火)全校朝礼・専門委員会	29日(水)江戸川区教育課題実践推進校研究発表会
16日(木)中央委員会	30日(木)音楽鑑賞教室[2年]

※本校ホームページも随時更新しています。ぜひ本校生徒の活躍の様子をご覧ください。➡

